

公 安

本県警察組織は県本部の下に警察署32，派出所41，駐在所 406 があり，2 115 名の警察官を配し県下の犯罪防止，治安維持等に活躍している。

昭和32年の県下の犯罪発生状況を見ると，昭和24年の30 027件を最高に昭和32年は25 506件で，全国第18位である。

また地域別に発生状況を見ると，千葉警察署管内の3 906 件を最高に柏，市川，館山，木更津，佐倉の順でいづれも年間1 000 件以上であり，最低は上総警察署管内の128 件で，犯罪は都市に多く発生している。一方解決率では昭和15年に97%であつたが，昭和32年では63.5%と下つている。

次に交通事故による災害は最近特に自動車等が激増し，交通量の増大とともに，その件数も増し，昭和26年426 件であつたのが，昭和32年には3 070 件と急増し，一日平均約8 件の交通事故が県内に発生していることになり，特に車によるものの原因が82%を占め，73%は操縦者の行為で，特に「追越不適當」「除行違反」等が目立つて多い。

本県の火災発生件数は年々増加し，昭和32年は640 件の火災が発生し，29千平方メートル，約3 億円の物財を焼失した。

刑法犯の都県別解決率（昭32）

